

平成25年行政事業レビューシート

(外務省)

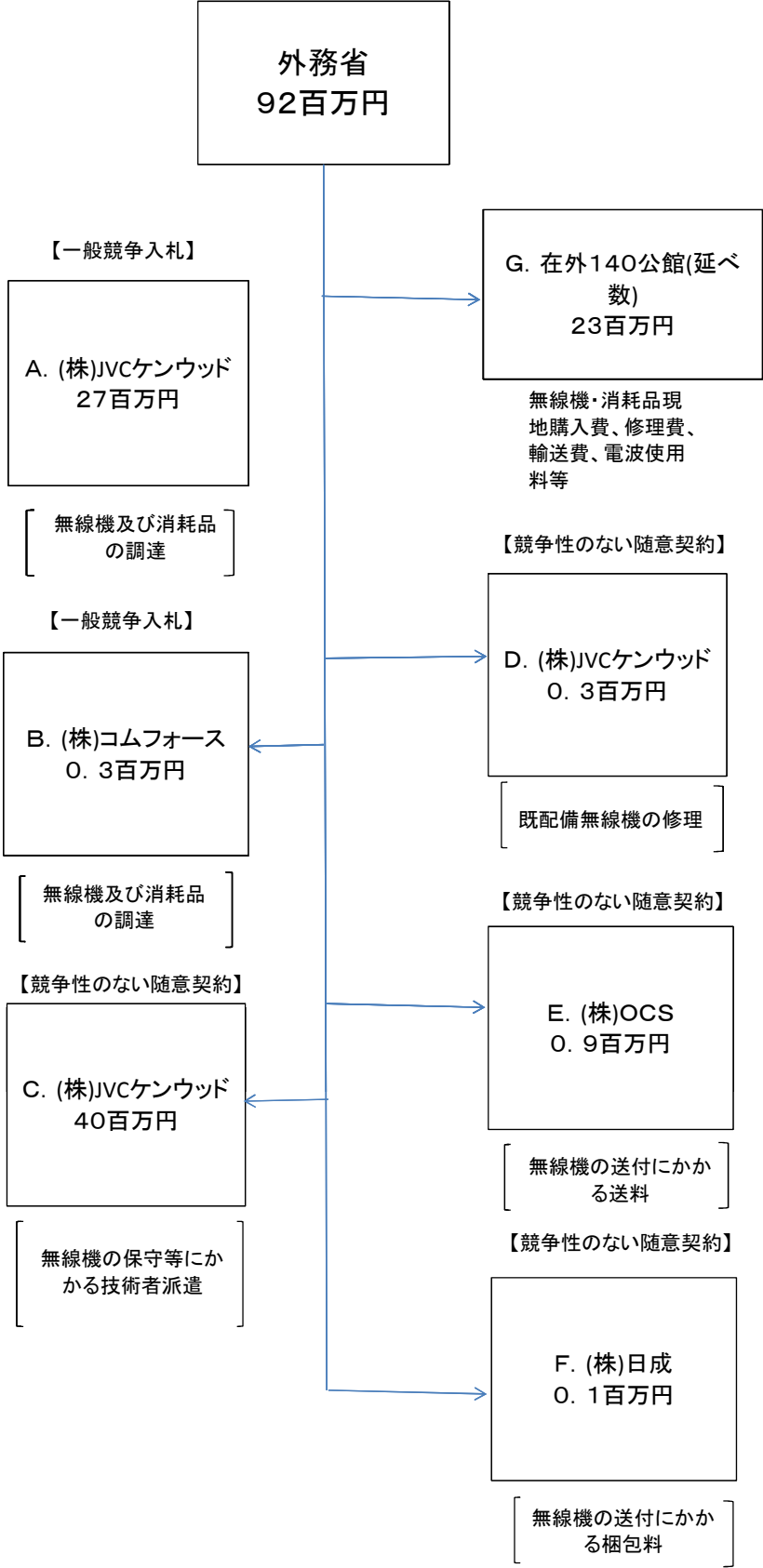
事業名	海外邦人保護のための緊急事態対応	担当部局庁	領事局	作成責任者										
事業開始・終了(予定)年度	別紙参照	担当課室	海外邦人安全課／政策課	課長 平松 武 課長 田島 浩志										
会計区分	一般会計	政策・施策名	基本目標Ⅳ：領事政策 具体的施策Ⅳ－１－２：海外邦人の安全確保に向けた取組											
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照	関係する計画、通知等	別紙参照											
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	海外における緊急事態発生に際し、現地に連絡室を設置し、各種連絡手段を通じて在留邦人や邦人旅行者の安否確認作業を行うとともに、支援を必要とする邦人のケアや退避オペレーションのためのインフラを整備することにより、効率的かつ効果的な援護体制・基盤の強化を図る。													
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業は以下の7の各事業により構成されている。 ①緊急邦人無線整備費：緊急事態発時の邦人保護の連絡体制整備のために在外公館に配備している無線機の新規配備、修理、保守、買換え等を行うもの。 ②緊急事態等海外邦人退避関係費：在外邦人等の退避が必要となる際に、航空機等を借り上げるための経費を計上するもの。 ③在外邦人用緊急備蓄経費：現地滞在中の邦人短期渡航者が一時的に大使館に退避せざるを得ないような事態に備え、食料や飲料水等の物資を最低限備蓄するもの。 ④大規模緊急事態対応費(大規模緊急事態連絡室運営経費)：邦人の安全確保のための取組として、現地に連絡室を設置するもの。 ⑤緊急事態処理専門家経費：遺体鑑定のための法医学の専門家や心のケア等のための精神科医などの専門家を現地入りさせ、その専門的知識や経験をもって援護活動の支援にあたらせるもの。 ⑥安否確認・情報共有システム関係費：大規模緊急事態発生時には、海外安全ホームページ上に「オンライン安否確認システム」を立ち上げることになるが、その場合と同システムが適切に機能するようメンテナンスとトラブル対応のための経費。 ⑦大規模緊急事態対応関係経費：イリジウム衛星携帯電話の使用料を計上するもの。													
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他													
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求							
	予算 の 状 況	当初予算	184	162	159	147	110							
		補正予算	－	－	－									
		繰越し等	－	－	－									
		計	184	162	159	147	110							
	執行額		148	118	108									
	執行率(%)		80	73	67.6									
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)					
	支出額の大きい主な2案件を代表抽出する。 ①緊急邦人無線整備費：配備総数 ②在外邦人用緊急備蓄経費：新規に配備した備蓄品セット(人数×日数)			成果実績	①台 ②セット数	①5,104 ②7,210	①5,230 ②6,650	①5,196 ②11,270	①－ ②－					
				達成度	%	①100 ②100	①100 ②75.9	①100 ②100						
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込					
	①緊急邦人無線整備費：買い換え予定225台のうち、情勢が不安定な公館を中心に約9割を買い換えた。 ②在外邦人用緊急備蓄経費：備蓄品配備公館数			活動実績 (当初見込み)	①千円 ②公館	①112,625 ②77	①106,129 ②66	①91,555 ②87	①100,475 ②83					
単位当たりコスト	①17,620円／台 ②762円／人／日			算出根拠	①91,554,663円／5,196台 ＝ 17,620円／台 ②8,592,136円／11,270人／日 ＝ 762円／人／日									
平成25・26年度予算算入訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由										
	緊急邦人無線整備費	100	93	・緊急邦人無線整備費については、無線機購入台数の見直しによる減。										
	緊急事態等海外邦人退避関係費	22	－											
	在外邦人用緊急備蓄経費	18	16											
	大規模緊急事態対応費 (緊急事態連絡室運営経費)	4	－											
	緊急事態処理専門家経費	1	－											
	安否確認・情報共有システム関係費	0.8	0.7											
	大規模緊急事態対応関係費	0.8	－											
	計	147	110											

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	海外における邦人の生命及び身体の保護その他の安全に関することは、外務省設置法に規定される外務省の所掌事務であるのみならず、政府に課された重要な責務の一つであり、海外における緊急事態発生に際し、その安否確認を行うとともに邦人に対して退避を含む支援を行うことは優先度の高い事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	緊急邦人無線機の整備や在外邦人用緊急備蓄品の配備等については、その専門性により業者が非常に限定される中にあって、可能な範囲で一般競争入札を実施するなどして、競争性を確保するよう努めている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	海外において邦人が自らの安全確保に万全を期す必要があるのは言うまでもないが、大規模緊急事態が突発的に発生した場合等、個別の対処には限界もあり、また、昨今の企業・邦人の海外進出に伴いかかる緊急事態に遭遇する可能性は高まっていると考えられる。緊急事態の発生を予測することが困難であるので、当該緊急事態に備えた事業の成果について数値で評価するのは困難であるが、無線機や備蓄品・退避手段を初めとして、政府において万一の事態に備えた準備・対応を進めていくことの有効性は大きいものとする。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—	「海外における邦人の生命及び身体の保護その他の安全に関すること」は、外務省設置法において外務省の所掌事務として規定されており、また、外務省組織令において領事局の所掌事務として規定されており、海外における緊急事態発生時の邦人保護業務関連事業としては類似の事業はないと思われる。	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	海外邦人に対する安全確保の重要性と必要性は今後もますます高まることから、いずれも必須の事業となっている。緊急事態に備えた備品の充実、緊急時における在外邦人保護手段の拡充等、引き続き無線機の整備・備蓄品の配備をはじめ、万一の事態に備えた準備・対応を進めていく。その際には、緊急事態発生時の蓋然性を考慮しながら重点配備などにも意を用い、体制強化と並行して効果的かつ効率的な予算執行に努めていく。					
外部有識者の所見						
—						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	事業の効率化による経費縮減に努める。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	緊急邦人無線整備費に関し、無線機購入台数の見直しによる減。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0643,0658,0659,0663,0674,0686,0688	平成23年	662,638,640,645,664,667,668	平成24年	294

(別紙)

個別事業名		緊急邦人無線整備費		担当部局庁		領事局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度				担当課室		海外邦人安全課		課長 平松 武	
会計区分		一般会計		政策・施策名		基本目標Ⅳ：領事政策 具体的施策Ⅳ－１－２：海外邦人の安全確保に向けた取組			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		外務省設置法第4条第9項		関係する計画、 通知等					
実施方法		■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・ 執行額 (単位：百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		予算 の状 況	当初予算	130	113	104	100	93	
			補正予算	－	－	－	－		
			繰越し等	－	－	－	－		
			計	130	113	104	100	93	
		執行額		113	106	92			
		執行率（％）		86	94	88.2			
平成 25・26 年度 予算 内訳 (単位：百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求					
	購入費		59	53					
	技術者派遣費		42	40					
	計		100	93					

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



※四捨五入の関係上、合計額に不一致あり。

個別事業名： 緊急邦人無線整備費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.(株)JVCケンウッド			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	備品費	無線機等購入経費	27			
	計		27	計		0.0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.(株)JVCケンウッド			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	無線機技術者派遣	40			
	計		40	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 緊急邦人無線整備費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ケンウッド	無線機器の製造、販売	10	1	98%
2	(株)ケンウッド	無線機器の製造、販売	5	1	96
3	(株)ケンウッド	無線機器の製造、販売	4	1	89
4	(株)ケンウッド	無線機器の製造、販売	3	2	85.8
5	(株)ケンウッド	無線機器の製造、販売	2	1	89

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)コムフォース	無線機器の製造、販売	0.3	見積り合わせ	—
2					
3					
4					
5					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ケンウッド	無線機の保守・整備等にかかる技術者派遣	40	随意契約	—
2					
3					
4					
5					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ケンウッド	既配備無線機の修理	0.3	随意契約	—
2					
3					
4					
5					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)OCS	無線機の送付にかかる送料	0.9	—	—
2					
3					
4					
5					

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日成	無線機の送付にかかる梱包料	0.1	—	—
2					
3					
4					
5					

(別紙)

個別事業名		緊急事態等海外邦人退避関係費		担当部局庁	領事局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度				担当課室	海外邦人安全課		課長 平松 武	
会計区分		一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅳ：領事政策 具体的施策Ⅳ－１－２：海外邦人の安全確保に向けた取組			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条9号		関係する計画、通知等				
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		予算 の 状 況	当初予算	22	22	22	22	－
			補正予算	－	－	－	－	
			繰越し等	－	－	－	－	
			計	22	22	22	22	－
		執行額		21	0	0		
執行率（％）		95	0	0				
平成25・26年度予算内訳 (単位：百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求				
	チャーター料		22	－				
	計		22	－				

個別事業名： 緊急事態等海外邦人退避関係費

※平成24年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

個別事業名： 緊急事態等海外邦人退避関係費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0	
D.			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	

個別事業名： 緊急事態等海外邦人退避関係費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

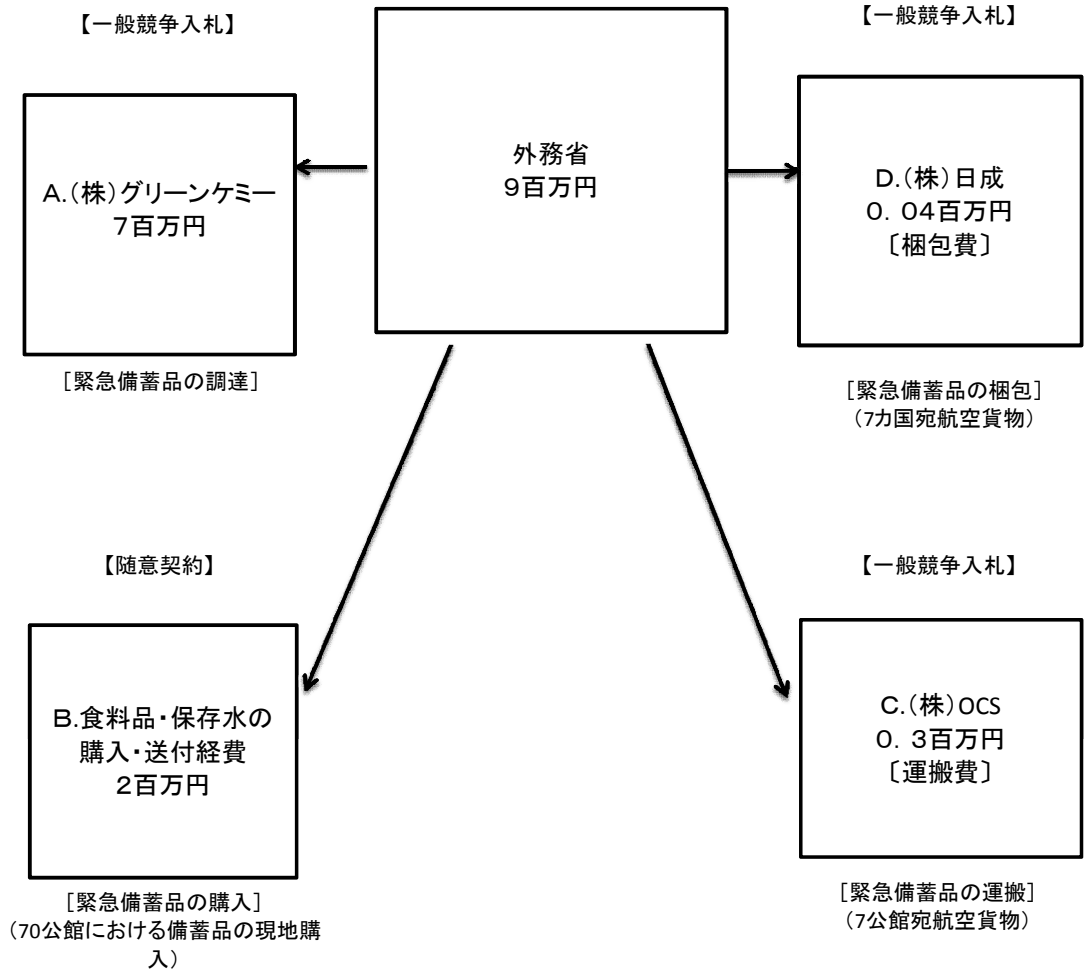
(別紙)

個別事業名		在外邦人用緊急備蓄経費		担当部局庁		領事局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成5年度		担当課室		海外邦人安全課		平松 武	
会計区分		一般会計		政策・施策名		基本目標Ⅳ：領事政策 具体的施策Ⅳ－１－２：海外邦人の安全確保に向けた取組			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第9項		関係する計画、通知等					
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位：百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	16	13	19	18	16	
			補正予算	—	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
			計	16	13	19	18	16	
		執行額		8	9	9			
執行率(%)		38	70	45.9					
平成25・26年度予算内訳 (単位：百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求					
	備蓄品購入費		14	15					
	輸送料		4	2					
	計		18	16					

個別事業名： 在外邦人用緊急備蓄経費

※平成24年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



※四捨五入の関係上、合計額に不一致あり。

個別事業名： 在外邦人用緊急備蓄経費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.(株)グリーンケミー			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	消耗品	備蓄品調達経費	7			
	計		7	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0.0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 在外邦人用緊急備蓄経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)グリーンケミー	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(在インド大他76公館)	7	3	61

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	イー・マート・モール	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(食品及び保存水)在韩国大	0.2	随意契約	—
2	伊勢丹(バンコク)	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(食品及び保存水)在重慶総	0.2	随意契約	—
3	バン・シ・アスカール・グループ	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(食品及び保存水)在マナウス総	0.1	随意契約	—
4	バン・シ・アスカール・グループ	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(食品及び保存水)在リオ総	0.1	随意契約	—
5	ビー・ブレップ	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(食品及び保存水)在英国大	0.1	随意契約	—
6	大連凱舜商貿公司	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(食品)在大連駐	0.1	随意契約	—
7	サルターレ	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(食品)在クリチバ総	0.1	随意契約	—
8	リオ・フーズ	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(食品)在レンフェ駐	0.1	随意契約	—
9	ビーバック	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(食品)在サンパウロ総	0.1	随意契約	—
10	瀋陽伊勢丹百貨有限公司	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入(食品)在瀋陽総	0.1	随意契約	—

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	海外新聞普及株式会社	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の空送	0.3	5	81.66

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日成	邦人短期渡航者用購入備蓄品の空送にかかる梱包	0.04	3	46.68

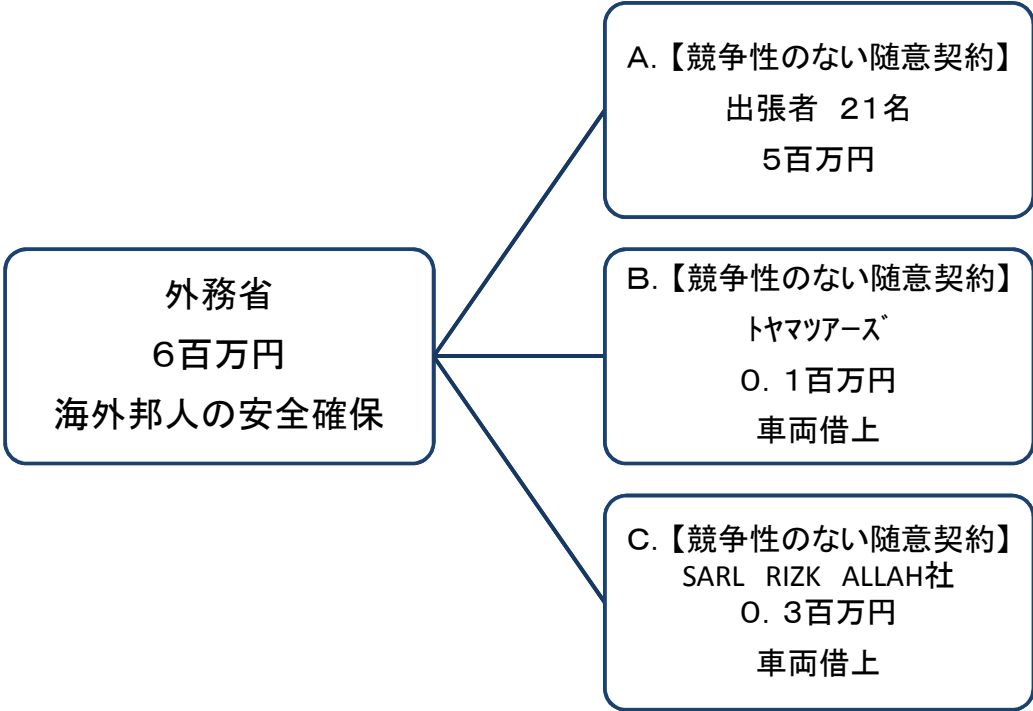
(別紙)

個別事業名		大規模緊急事態対応費(緊急事態連絡室運営経費)		担当部局庁		領事局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成18年度開始		担当課室		海外邦人安全課		課長 平松 武	
会計区分		一般会計		政策・施策名		基本目標Ⅳ：領事政策 具体的施策Ⅳ－１－２：海外邦人の安全確保に向けた取組			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第9項		関係する計画、通知等					
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位：百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	11	11	11	4	—	
			補正予算	—	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
			計	11	11	11	4	—	
		執行額		4	2	6			
執行率(%)		34	20	56.8					
平成25・26年度予算内訳 (単位：百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求					
	事務所等借上費		2	—					
	消耗品費		1	—					
	謝礼金		0.4	—					
	通信運搬費		0.3	—					
	計		4	—					

※平成25年度より「緊急事態連絡室運営経費」に組替え

※平成24年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名：大規模緊急事態対応費

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名:大規模緊急事態対応費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	邦人援護業務	0.5	—	—
2	出張者B	邦人援護業務	0.5	—	—
3	出張者C	邦人援護業務	0.5	—	—
4	出張者D	邦人援護業務	0.5	—	—
5	出張者E	邦人援護業務	0.5	—	—
6	出張者F	邦人援護業務	0.4	—	—
7	出張者G	邦人援護業務	0.3	—	—
8	出張者H	邦人援護業務	0.3	—	—
9	出張者I	邦人援護業務	0.2	—	—
10	出張者J	邦人援護業務	0.2	—	—

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	トヤマツアース	車両借上	0.1	随意契約	—
2					
3					
4					
5					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	SARL RIZK ALLAH	車両借上	0.3	随意契約	—
2					
3					
4					
5					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					

(別紙)

個別事業名		緊急事態処理専門家経費		担当部局庁		領事局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度				担当課室		海外邦人安全課		課長 平松 武	
会計区分		一般会計		政策・施策名		基本目標Ⅳ：領事政策 具体的施策Ⅳ－１－２：海外邦人の安全確保に向けた取組			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第9条4項		関係する計画、通知等		-			
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位：百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	2	1	1	1	-	
			補正予算	-	-	-	-		
			繰越し等	-	-	-	-		
			計	2	1	1	1	-	
		執行額		1	0	0			
執行率 (%)		67	-	-					
平成25・26年度予算内訳 (単位：百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求					
	専門家参加謝礼		0.2	-					
	文化人等派遣旅費		1	-					
	計		1	-					

個別事業名：緊急事態処理専門家経費

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位：百万円)	※平成24年度実績を記入
---	-------------------------

個別事業名： 緊急事態処理専門家経費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0	
D.			H.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	

個別事業名： 緊急事態処理専門家経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

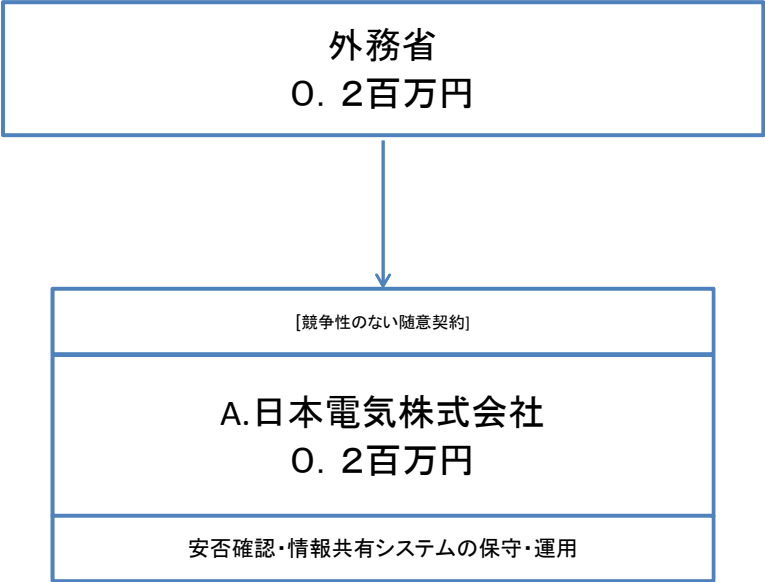
B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名		安否確認・情報共有システム関係費		担当部局庁		領事局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成20年度開始		担当課室		海外邦人安全課		課長 平松 武	
会計区分		一般会計		政策・施策名		基本目標Ⅳ：領事政策 具体的施策Ⅳ－１－２：海外邦人の安全確保に向けた取組			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第9項		関係する計画、通知等		大規模緊急事態における対応			
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位：百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	2	1	0.9	0.8	0.7	
			補正予算	—	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
			計	2	1	0.9	0.8	0.7	
		執行額		0	0.1	0.2			
執行率(%)		—	12	21.1					
平成25・26年度予算内訳 (単位：百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求					
	メンテナンス料		0.8	0.7					
	計		0.8	0.7					

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名： 安否確認・情報共有システム関係費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 安否確認・情報共有システム関係費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本電気株式会社	安否確認・情報共有システムの保守・運用	0.2	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

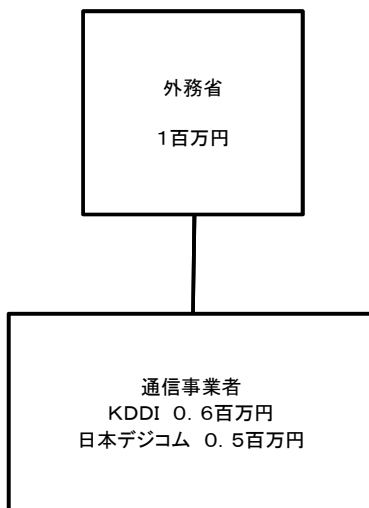
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名		大規模緊急事態対応関係経費		担当部局庁		領事局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度				担当課室		政策課		課長 田島 浩志	
会計区分		一般会計		政策・施策名		基本目標Ⅳ：領事政策 具体的施策Ⅳ－１－２：海外邦人の安全確保に向けた取組			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第9項		関係する計画、通知等					
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位：百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	1	1	1	0.8	—	
			補正予算	—	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
			計	1	1	1	0.8	—	
		執行額		1	1	1			
執行率(%)		77	72	74.4					
平成25・26年度予算内訳 (単位：百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求					
	通信費		0.8	—					
	計		0.8	—					

個別事業名： 大規模緊急事態対応関係経費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



※四捨五入の関係上、合計額に不一致あり。

個別事業名： 大規模緊急事態対応関係経費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	通信費	電話料(KDDI)	0.6			
	通信費	電話料(日本デジコム)	0.5			
	計		1	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 大規模緊急事態対応関係経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	KDDI	電話料金	0.6	－	－
2	日本デジコム	電話料金	0.5	－	－
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					